

令和元年度

学生によるオレンジリボン運動

富山短期大学 実施報告書



実施主体 富山短期大学 子ども家庭福祉ゼミ

実施内容 令和元年 10月19日、20日 大学祭

令和元年 11月3日 魚津もくもく感謝祭にて活動

①事前に取り組んだ内容

授業やゼミ等で児童虐待の現状やオレンジリボン運動の主旨を学習し、理解を深めた。さらに、学生や高校生を対象にオレンジリボン運動についての認知アンケートを実施した。

また、学園祭で行うオレンジリボン運動に関する企画の計画・立案、準備を行った。オレンジリボン運動についてのチラシやぬりえを作成し、保育園・幼稚園等、児童福祉施設に配布した。活動を行うことに伴い、オリジナルのオレンジリボンTシャツを制作した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

令和元年 10月19日、20日 大学祭

- ・オレンジリボン運動の啓発ポスターの掲示
- ・学生がこれまでに学んだ知識や調査内容を紹介
- ・利きオレンジジュース、オレンジ色連想ゲームの実施
- ・オレンジリボングッズ、オレンジリボンの配布
- ・駄菓子屋、縁日(わなげ、射的、つかみ取り)
- ・来場した子どもたちのぬりえの掲示、塗り絵コーナー
- ・募金活動

令和元年 11月3日 魚津 もくもく感謝祭にて啓発活動

- ・オレンジリボン運動のグッズ販売
- ・学生がこれまで学んだ知識や調査内容を紹介
- ・駄菓子屋
- ・募金活動

実施終了後

- ・大学祭でのオレンジリボン運動の活動を学内HPブログに掲載
- ・募金と大学祭の売り上げ金で乳児院へ絵本の寄贈、児童自立支援施設へ駄菓子屋と玩具の寄贈
- ・北日本新聞、地域の情報誌、本学HPにて活動内容を掲載

③オレンジリボン運動を終えて…

実際に活動を行い、幅広い世代の方に児童虐待防止について関心を持ってもらうことができ、様々な方面に発信していくことの大切さを実感した。ま



写真1 オリジナルTシャツデザイン

た、親子で一緒に楽しめる時間・空間を届けられ、来てくださった方に喜んでいただけたのではないかと思います。

乳児院への寄贈では、まず施設の方に入所している子どもたちの月齢や性別を聞き、子どもたちの顔を思い浮かべながら、保育士として学んだ年齢に合った絵本選びを行い、自分たちで書店に購入に行った。実際にプレゼントに行ったときは、施設の先生方が環境をセッティングしてくれており、一人筒に手渡すことができた。子どもたちは、とても喜んでくれ、先生方からも素敵な活動ですね。と温かく声をかけてくださったことが、とても印象的で、自分たちの活動に自信を持つことができた。

今回の活動をこれで終わらせるのではなく、保育者として働いていく中で、子どもたちや保護者、地域の方へとオレンジリボンについて伝え、児童虐待防止に対する認識を広めていきたい。



写真2 学園祭での駄菓子屋の様子



写真3 乳児院への寄贈前に(新聞掲載写真)